

受講推奨：AIリテラシーレベル

「[数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム](#)」のモデルカリキュラム（リテラシーレベル）の「導入」「基礎」「心得」に対応する3科目を紹介し、全学共通で受講を推奨しています。

この3科目で修得可能な知識・技術

1. AI及びIoTサービスに関連する基礎的な知識及び技術について説明できる。
2. AI及びIoTサービスでのデータの利活用の方法と留意点について、具体的事例を通じて説明できる。
3. 統計学の入門的な知識に基づき、ビジネス課題の解決のために、データを収集・分析することができる。

★AI（人工知能）入門



教養科目
全8回
1単位

人工知能の基礎や応用事例、さらに近年注目を集めているディープラーニングの基本について学びます。将来の人間と人工知能の関わりについて、人間の仕事はどのように置き換えられていくのか、人工知能が人間を超えるシンギュラリティ（技術的特異点）によって人間の将来はどうなるのか、などについて考えます。

★IoT入門



専門科目
全15回
2単位

スマートフォンや家電など身の回りのモノから送られてくる情報をインターネットを介して活用することで、付加価値の提供を可能にする「モノのインターネット（IoT）」。IoTが登場した経緯や仕組み、市場動向などの基礎知識を習得できます。

★ビジネス事例から学ぶ統計入門



専門科目
全15回
2単位

本科目では、ビジネスにおける様々なデータを分析するために、統計学の基本的、かつ基礎的な内容を学びます。統計的な考えを基に、自身でデータを集め、分析し、更にそれをまとめて他者に示す根拠とするにはどのようにすれば良いのか、基本的な方法を身に付けます。